



令和7年1月10日

若手職員等による提案型プロジェクトチームについて

世田谷区では、職員の経験学習機会の拡充とともに、若手職員を中心とした職員の自発的な企画提案や事業実施を目指して、職員が希望するプロジェクトチームに参加し取り組むことができる「提案型プロジェクトチーム制度」を実施しています。

1 概要

区では、「新たな行政経営への移行実現プラン」に基づく取組みの一つとして、「職員の経験学習機会の拡充」に向けた取組みを推進している。

この間の団塊の世代の退職等を経て、区職員の世代交代が急速に進んでおり、年齢別の職員構成割合では、35歳以下の職員が全体の4割を超え、今後、さらに若い世代の割合が高くなっていくことが想定されている。

以上の背景を踏まえ、区では、新たな人材育成の手法として、職員の経験学習機会の拡充とともに、自発的な企画提案や事業実施を目指して、職員が希望するプロジェクトチームに参加し取り組むことができる「提案型プロジェクトチーム制度」を実施している。

2 令和6年度実施プロジェクトチーム

本制度に基づき、庁内公募による32名の職員をメンバーとした、9プロジェクトチームの運用を行っている。

No.	プロジェクト名	所管課	公募メンバー
1	ドローン活用検討プロジェクト	政策企画課	10名
2	デジタルツールを活用した業務改善推進プロジェクト(DX-Lab)	DX推進担当課	3名
3	職員採用説明会企画・運営プロジェクト	人事課	3名
4	特殊詐欺被害防止プロジェクト	地域生活安全課	3名
5	成城地区魅力発信プロジェクト	環境計画課	3名
6	官民連携手法・ナッジ等を活用した環境行動誘導プロジェクト	環境・エネルギー施策推進課	1名
7	「子どもの権利」周知啓発プロジェクト	子ども・若者支援課	3名
8	農を活かしたコミュニティ形成事業検討プロジェクト	都市計画課	3名
9	砦オンデマンド交通啓発プロジェクト	交通政策課 砦総合支所地域振興課	3名

※現行プロジェクトチームの運用は、令和7年3月31日まで

3 今後の取組み

令和7年度も引き続き、プロジェクトチームの活動を推進し、今後の区政を担う若手職員等が、企画・立案という政策形成過程を経験する機会を拡充することにより、職員の育成を推進していく。

◎問合先 官民連携・行政手法改革担当課 電話03-5432-2040